

化石のレプリカをつくらう

準備

歯科用型取り材 (15g), 石こう (30g), 割りばし, どんぶり用の発泡スチロールカップ, 水 (40g、20g), 紙コップ (小さめの1個), 貝や化石, シリコンスプレー (潤滑剤)

* 型をとりたいもの (化石) にシリコンスプレーや水を吹きかけておく。

型をつくる

- 1 紙コップに入った歯形型取り材15gに水40gを加えて、すばやく30秒かき混ぜる。
- 2 化石を方法1でねった型取り材の中に素早く入れ、指でそっと押し込む。
* この時、化石の上になる部分 (見せたい部分) を下にして入れる。
- 3 1~2分後、紙コップから固まった歯科用型取り材を取り出し、中の化石を取り出す (型の完成)。
- 4 紙コップに型を戻す。



レプリカをつくる

水(20g)の中に石こう(30g)を静かに入れて1分待つ。

石こうを混ぜる。

型にツーっと流し込む。

石こうが固まったら、型取り材をはずし、レプリカを取り出す。



発展 (着色してみよう)

本物の化石をよく観察して、レプリカに絵の具で着色してみよう。また、化石が生きていたときどのような色だったか想像して色をつけてみよう。

情報

化石が歯形型取り材に埋まってしまった場合は、上の方からカッターで型が見えるまで薄くスライスしていき、化石が見えたら中の化石を取り出します。型は少しくらい崩れても大丈夫です。